

平成 30 年度都市システム工学科アドミッションオフィス入試に関する補足（予告）

（予告 1）求める人材像

都市システム工学科建築デザインプログラムでの勉学に強い意欲を持っている人

- ・ 都市システム工学科建築デザインプログラムの学習をスムーズに行うために十分な、語学力、かつ数学及び物理の論理的思考力を中心とした基礎学力、を有している人
- ・ 建築物を活用して、まち・地域に活力、創生をもたらしたい人。またこれらの実現のために、人々の意見を取り入れながら設計・計画を進めていくのに必要となる、思考力・判断力・表現力を身に付けたい人
- ・ 目標に向かって主体的に取り組み、継続して粘り強く挑戦することができる人
- ・ 芸術(工芸、美術、音楽、書道など様々な芸術)を活用した建築の設計に関心がある人

（予告 2）活動報告書

活動報告書には、以下のような活動から、最大 4 件までを選択し、数行程度で活動内容の概要を記載してください。別途、活動内容の詳細を示す資料を添付することができます。なお、「建築分野に関連する項目」は、面接試験の際に発表する内容となるので、必ず含めてください。

- ・ 外部資格試験
- ・ 部活動・課外活動・生徒会活動
- ・ 建築分野に関連する項目
 - 建築デザイン分野の向学心を示す活動(含む自由研究,作品制作)の経験
 - まちづくり・地域づくりに対する向学心を示す活動の経験
 - 芸術(工芸、美術、音楽、書道など)分野の能力又は向学心を示す活動(含む作品制作)の経験
 - その他自己アピールできるものと建築との関係をまとめた(含む自由研究)経験
- ・ その他代表する活動があれば 1 件まで

（予告 3）プレゼンテーション資料(任意)

面接試験で、「活動報告書」に示された活動内容のうちの建築分野に関連する項目についての発表を行う際に、紙面による資料の持ち込みによる説明ができます。この資料は、以下のように条件があります。

- ・ 活動報告書のうち「建築分野に関連する項目」の内容を紹介する資料を、模造紙大(790mm×1090mm)以内の大きさの表面 1 枚のみの紙面にまとめること
- ・ 文字の大きさは 5 m 離れたところから読める程度を目安とする
- ・ 手書きの文字・図表などと、写真や図面で構成されたものとする